

(トップページ:<http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(五大石油会社の業績比較:<http://mylibrary.maeda1.jp/SuperMajors.html>)

(ブログ「石油と中東」:https://blog.goo.ne.jp/maedatakayuki_1943)

マイライブラリー:0577

(注)本稿は 2023 年 5 月 9 日から 23 日まで 11 回に分けて「ブログ・石油と中東」に掲載したレポートをまとめたものです。

2023.5.28

前田 高行

全社好決算、利益トップは ExxonMobil:2023 年 1-3 月期五大国際石油企業決算速報

スーパーメジャーと呼ばれる五大国際石油企業(ExxonMobil、Shell、bp、TotalEnergies 及び Chevron)の1-3月期決算が相次いで発表された。ここでは売上高、利益、売上高利益率、設備投資、キャッシュフロー及び石油・天然ガス生産量について各社の業績を横並びで比較するとともに過去 2 年間の各社四半期決算の推移を検証する。

なお過去の四半期業績及び2010年から2022年までの通年の業績比較は下記レポートを参照されたい。

<http://mylibrary.maeda1.jp/SuperMajors.html>

<http://mylibrary.maeda1.jp/oil.html>

目次	頁
I. 各社の業績概要	
1. ExxonMobil	2
2. Shell	2
3. bp	3
4. TotalEnergies	4
5. Chevron	4
II. 5社の業績比較	
1. 純利益	5
2. 売上高	5
3. 売上高利益率	6
4. キャッシュフロー	6
5. 設備投資	8
6. 石油及び天然ガス生産量	8
III. 過去2年間の四半期業績推移	9

I. 各社の業績概要(末尾表 1-D-4-22a, b & c 参照)

(前期に引き続き利益 100 億ドル突破、キャッシュフロー残高も 330 億ドル！)

1. ExxonMobil

プレスリリース:

https://corporate.exxonmobil.com/news/news-releases/2023/0428_exxonmobil-announces-first-quarter-2023-results

(1)売上・利益・利益率

ExxonMobil の 2023 年 1-3 月期は売上高 866 億ドル、利益 114 億ドルで売上高利益率は 13.2%であった。前期(2022 年 10-12 月期)との比較では、売上高は▲9.3%減、利益は▲10.4%減であり、また前年同期(2022 年 1-3 月期)比では売上は減少しているが、利益は 2 倍強に達している。

売上高の減少は石油価格の下落によるものである。因みに今年 1-3 月の Brent 原油平均価格は 1 バレル 81 ドルであり、前期(10-12 月)の 89 ドルから 9%近く下落しており、また前年同期(102 ドル)に比べ大幅にダウンしている。

なお前年同期比では売り上げ減少にも関わらず利益が大幅に上昇している。これは前年 1-3 月期に対ロシア経済制裁に関連しサハリン I 原油生産プロジェクトの撤退処理をしたためである。

(2)キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 163 億ドル、投資キャッシュフローは▲49 億ドルであり、フリーキャッシュフローは 114 億ドルであった。また財務キャッシュフローは▲85 億ドルであり、この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 327 億ドルとなっている。

ExxonMobil の 1-3 月期設備投資は 64 億ドルであった。

(3)原油・天然ガス生産量

ExxonMobil の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 250 万 B/D、天然ガス 80 億立法フィート(cfd)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 383 万 B/D である。

(キャッシュフロー残高が最も多い Shell！)

2. Shell

プレスリリース:

<https://www.shell.com/media/news-and-media-releases/2023/first-quarter-2023-results-announcement.html>

(1)売上・利益・利益率

Shell の 2023 年 1-3 月期は売上高 870 億ドル、利益 87 億ドルで売上高利益率は 10%であった。前期(2022 年 10-12 月期)との比較では、売上高は▲14.2%減、利益は▲16.3%減であり、また前年同期(2022 年 1-3 月期)比では売上高は 3.3%増、利益は 22%増である。

売上高が前年同期比で減少しているは原油価格の変動によると見られるが、前期比では原油価格が 20%強下落しているにもかかわらず売上高は 3%増加している。これは天然ガス、自然エネルギーなどエネルギーの多角化に取り組み原油市況に左右されない強い体質を持っているためと考えられる。

(2) キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 142 億ドル、投資キャッシュフローは▲42 億ドルであり、フリーキャッシュフローは 99 億ドルであった。また財務キャッシュフローは▲84 億ドルであり、この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 420 億ドルとなっており、(残高が明示されていない Chevron を除く)4 社の中では最も多い。

Shell の 1-3 月期設備投資は 62 億ドルであった。

(3) 原油・天然ガス生産量

Shell の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 135 万B/D、天然ガス 31 億立方フィート(cfd)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 188 万B/Dである。

(売上高経常利益率 14.4%は 5 社中で最高！)

3. bp

プレスリリース:

<https://www.bp.com/en/global/corporate/news-and-insights/press-releases/first-quarter-2023-results.html>

(1) 売上・利益・利益率

bp の 2023 年 1-3 月期は売上高 570 億ドルであった。これに対して利益は 82 億ドルで利益率は 14.4%であり、これは 5 社の中で最も高い。売上高は前期(2022 年 10-12 月期)比で▲19%の減収、前年同期(2022 年 1-3 月期)比では 11%の増収であった。また利益は前期比▲24%の減益であった。なお前年同期の利益はロシア関連プロジェクト清算のため大幅な損失であったが、逆に今期は大きな利益を計上している。

(2) キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 76 億ドル、投資キャッシュフローは▲28 億ドルであり、また財務キャッシュフローは▲36 億ドルであった。この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 304 億ドルとなっている。

bp の 1-3 月期設備投資は 36 億ドルであった。

(3) 原油・天然ガス生産量

bp の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 101 万B/D、天然ガス 21 億立方フ

ート(cfd)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 136 万B/Dにとどまり ExxonMobil (383 万 B/D)の 3 分の 1 である。

(原油価格に左右される売上高！)

4. TotalEnergies

プレスリリース:

<https://totalenergies.com/media/news/press-releases/first-quarter-2023-results>

(1)売上・利益・利益率

TotalEnergies の 2023 年 1-3 月期は売上高 626 億ドル、利益 56 億ドルで売上高利益率は 8.9%であった。前期(2022 年 10-12 月期)と比較すると、売上高は▲8.7%減であるが、利益は 1.7 倍の大幅増益であった。また前年同期(2022 年 1-3 月期)比では売上高▲8.7%減、利益は 12%増となっている。

今期、前期及び前年同期の Brent 原油価格はそれぞれ 81.17ドル、88.87ドル及び 100.84ドルであるが、これは TotalEnergies の売上の減少幅とほぼ比例している。

(2)キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 51 億ドル、投資キャッシュフローは▲64 億ドルであり、財務キャッシュフローは▲40 億ドルであった。この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 280 億ドルとなっている。

TotalEnergies の 1-3 月期設備投資は 64 億ドルであった。

(3)原油・天然ガス生産量

TotalEnergies の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 156 万B/D、天然ガス 52 億立法フィート(cfd)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 252 万B/Dである。

(10%超の安定した売上高利益率を誇る Chevron！)

5. Chevron

プレスリリース:

<https://www.chevron.com/newsroom/2023/q2/chevron-announces-1q-2023-results>

(1)売上・利益・利益率

Chevron の 2023 年 1-3 月期は売上高 488 億ドル、利益 66 億ドルで売上高利益率は 13.5%であった。前期(2022 年 10-12 月期)比では、売上高は▲10.4%減、利益は 3.48%増であり、また前年同期(2022 年 1-3 月期)比では売上高は▲6.6%減、利益は 5%増である。売上高利益率は今期 13.5%、前期 11.7%、前年同期 12.0%であり、いずれも 10%を超える安定した利益率を誇っている。

(2)キャッシュフロー

今期の営業キャッシュフローは72億ドル、投資キャッシュフローは▲28億ドルであり、フリーキャッシュフローは42億ドルであった。また財務キャッシュフローは▲66億ドルであった。なお同社決算資料では期末キャッシュフロー残高は示されていない。

(3)原油・天然ガス生産量

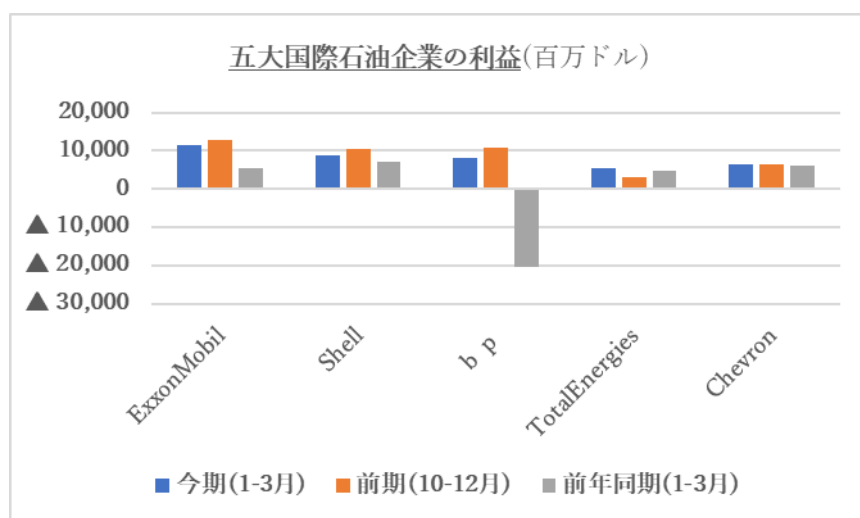
Chevron の1-3月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油173万B/D、天然ガス75億立法フィート(cfd)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は298万B/Dである。

II. 五社の業績比較

ここでは五社の当期利益、売上高、売上高利益率、キャッシュ・フロー及び設備投資を比較する。

(各社50億ドル以上の利益を計上！)

1. 純利益¹



国際石油企業の中で1-3月期利益が最も多かったのはExxonMobilの114億ドルであり、5社の中で唯一100億ドルを超えている。これに次ぐのがShell 87億ドル、bp 82億ドルであり、第4位はChevron(66億ドル)、5位TotalEnergies(56億ドル)である。各社とも50億ドル

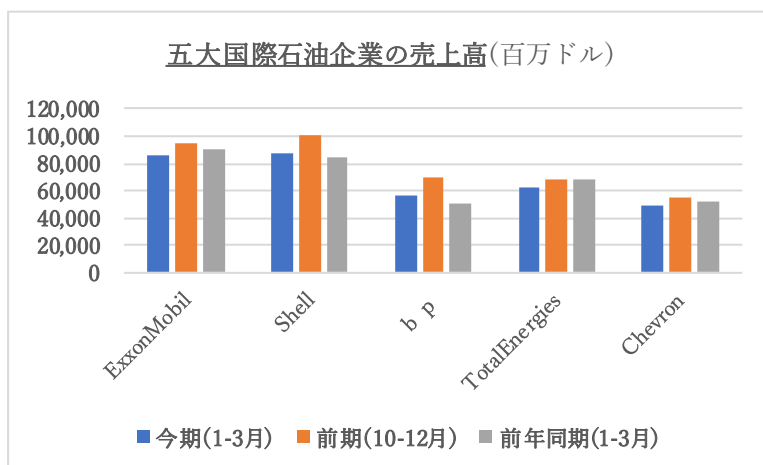
以上の利益を上げる好調な決算となっている。

前期(2022年10-12月)と比較すると、ExxonMobil、Shell及びbpは減益、TotalEnergiesは増益、Chevronは横ばいである。また前年同期(2022年1-3月)比ではExxonMobilが3倍を超え、またbpは前年同期のロシア関連プロジェクト清算による大幅な欠損から回復するなど各社とも利益が改善している。

(原油価格は下落したが需要回復で売上堅調！)

2. 当期売上高²

2022年1-3月期のBrent原油平均価格は81.17ドル/バレルであり、前期(88.87ドル)或いは前年同期(102.23ドル)に比べかなり下落している。しかし新型コロナの終息により需要が回復したこともあり、各社とも売上の大幅な減少は見られなかった。



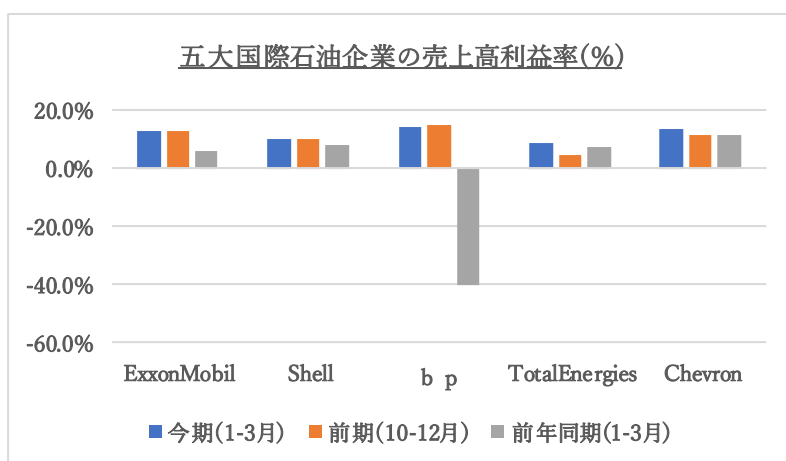
5社の売上高はShell(870億ドル)、ExxonMobil(866億ドル)が並んでおり、これに続くのがTotalEnergiesの626億ドルである。bp、Chevronの売上高はそれぞれ570億ドル及び488億ドルであった。

Shell、ExxonMobilの売上高を100とした場合、TotalEnergies

72、bp 66、Chevron 56であり、Chevronの売上高はShell、ExxonMobilの6割弱にとどまる。前項で触れた通り利益面ではExxonMobil、Shell、bp、Chevron、TotalEnergiesの順であり、ExxonMobilは売上及び利益の両面でトップ企業の貫録を示している。

(TotalEnergies 以外はすべて二桁台の利益率！)

2. 当期売上高利益率



IOC5社の今期売上高利益率はbpが14.4%と最も高く、続いてChevron 13.5%、ExxonMobil 13.2%、Shell 10%、TotalEnergies 8.9%であり、TotalEnergies 以外は10%以上の利益率を示している。これを前期(2022年10-12月期)或いは前年同期(2022年1-3月期)と比較すると、前期と同様

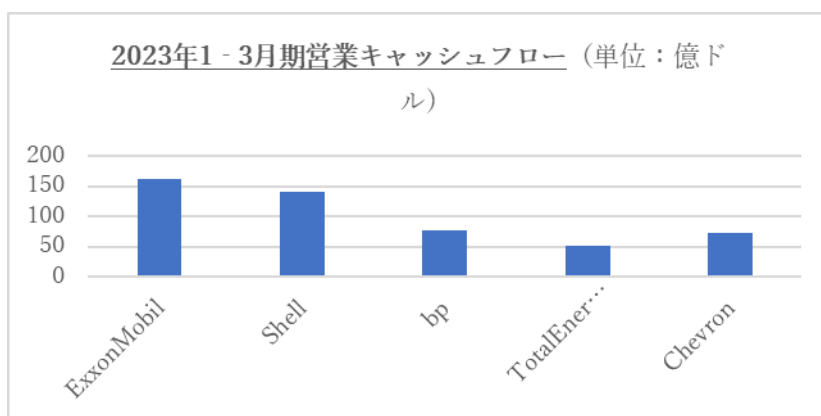
TotalEnergies 以外は10%以上の利益率であったが、1年前の前年同期はChevron1社だけが12%の利益率であり、ExxonMobil、Shell及びTotalEnergiesは6-8%の利益率にとどまり、bpは▲40%の大幅な欠損率であった。

4. キャッシュフロー³

(ExxonMobil/Shellは他社の2倍以上！)

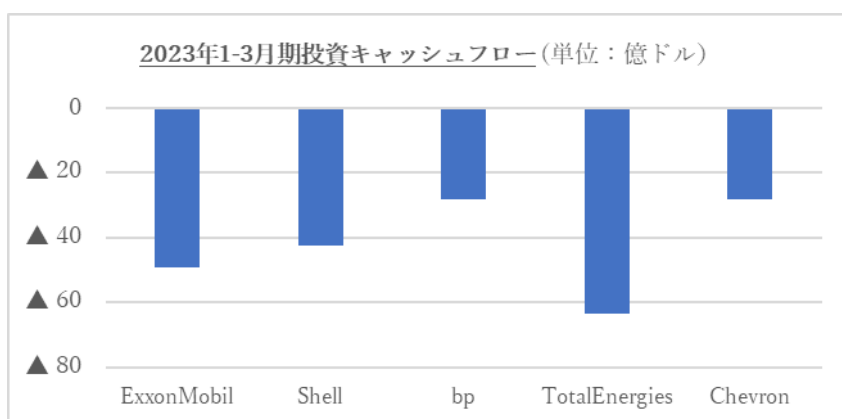
(1) 営業キャッシュフロー(以下C/F)⁴

今期の5社の営業C/Fが最も多かったのはExxonMobilの163億ドルで、次いでShellの142億ドルである。他の3社はいずれも100億ドル以下で、それぞれbp76億ドル、Chevron72億ドル、TotalEnergies51億ドルである。ExxonMobilはTotalEnergiesの3.2倍の営業C/Fを稼ぎ出している。



(TotalEnergies がトップの▲64億ドル！)

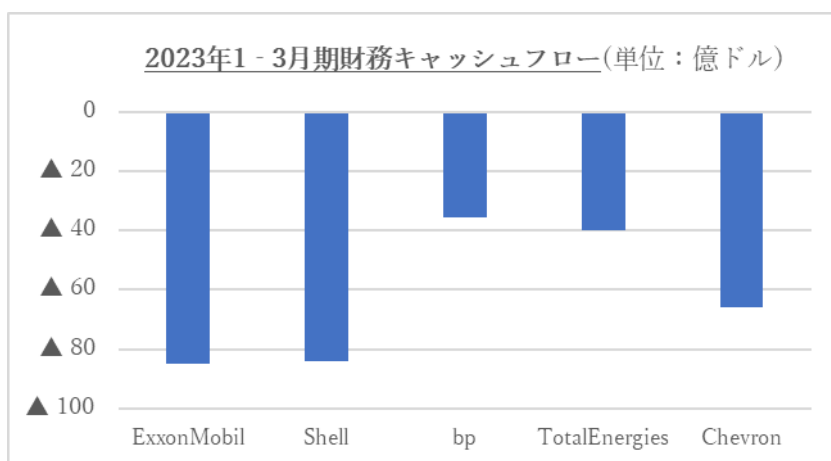
(2) 投資 C/F⁵



投資 C/F によるキャッシュの流出は TotalEnergies が最も多く▲64億ドルであり、これに次ぐのがExxonMobilの▲49億ドル、Shell▲42億ドルであった。bpとChevron は共に▲28億ドルで TotalEnergies の2分の1弱にとどまっている。

(最も多いのは ExxonMobil▲85億ドル！)

(3) 財務 C/F⁶



財務 C/F の収支は ExxonMobil 及び Shell が▲85億ドル及び▲84億ドルで並んでいる。2社に続くのは Chevron(▲66億ドル)であり、TotalEnergies(▲40億ドル)及びbp(▲36億ドル)は50億ドルを下回っている。

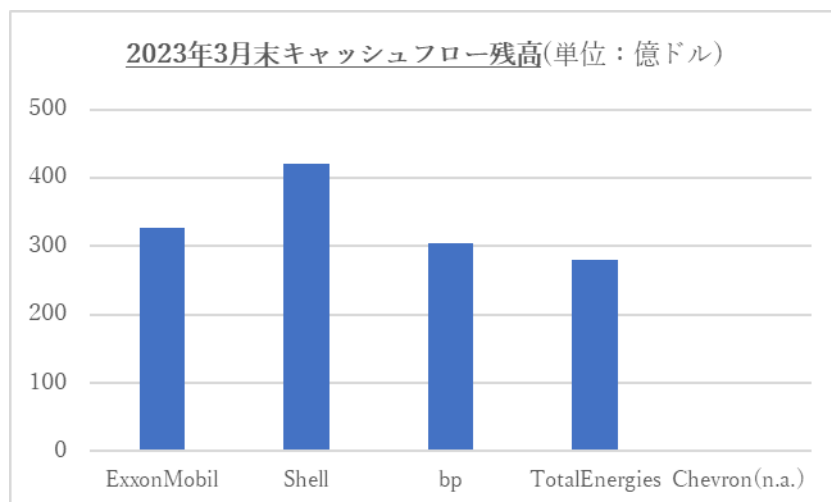
(Shell や400億ドル超、その

他3社は300億ドル前後の期末残高！)

(4) C/F 期末残高⁷

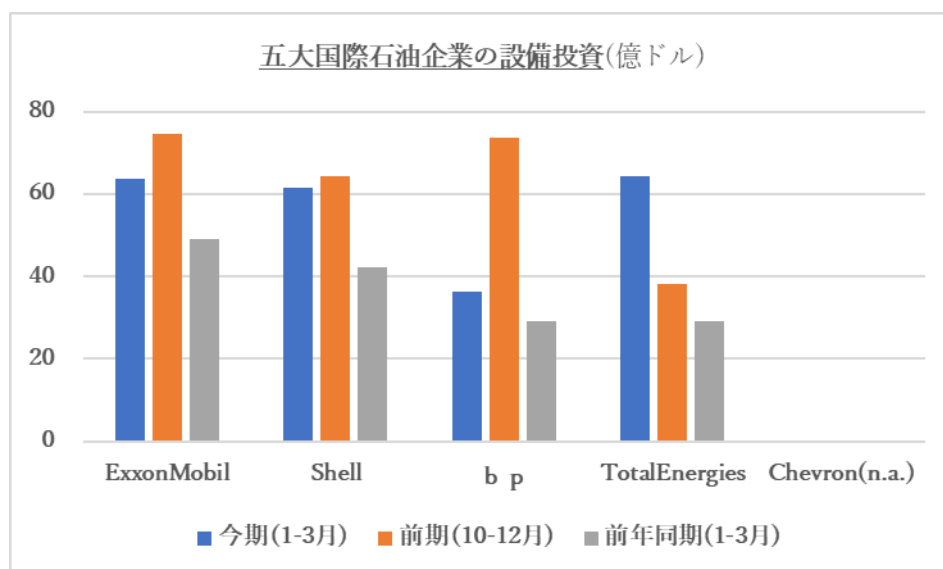
3月末キャッシュフロー残高を比較する。なおChevronは資料に残高が明記されていないためここでは4社を比較する。

残高が最も多いのはShellの421億ドルである。ExxonMobil及びbpの残高もそれぞれ327億ドル、304億ドルで肩を並べ、残高が最も少ないのは TotalEnergies の280億ドルである。



(ExxonMobil 他3社が60億ドル台で並ぶ！)

5. 設備投資⁹



国際石油企業の1-3月期設備投資は、ExxonMobil 及び TotalEnergies が64億ドル、Shell が62億ドルで並んでおり、bpは36億ドルであった。なおChevronの設備投資額は不明である。前期に比べるとTotalEnergiesは7割増であったが、ExxonMobil及びShellはわずかながら前期を下回り、bpは半減している。

(原油・天然ガス共に ExxonMobil がトップ！)

6. 石油及び天然ガス生産量

(1)原油生産量⁹

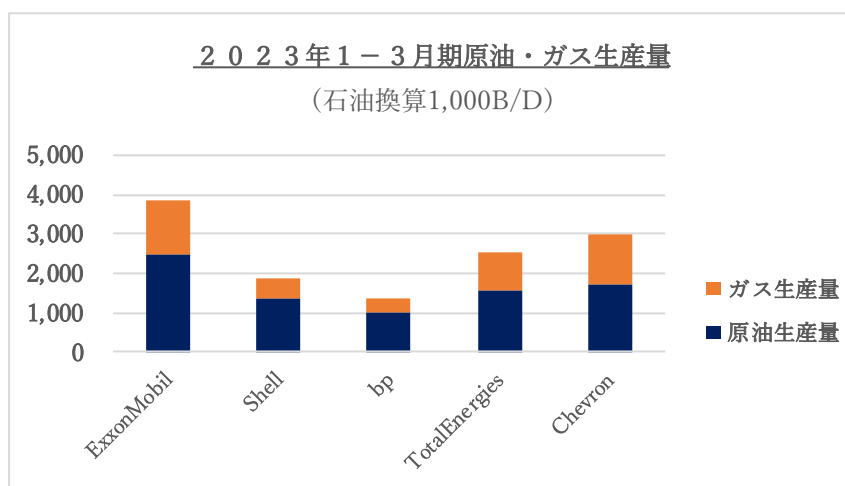
2023年1-3月期の原油生産量が最も多かったのは ExxonMobil の2,495千 B/D であり、5社の中でただ一社2百万 B/D を超えている。ExxonMobil に次いで生産量が多いのは Chevron(1,726千 B/D)で ExxonMobil の8割である。第3、4位は TotalEnergies(1,562千 B/D)、Shell(1,346千

B/D)、bp は最も少ない1, 005千 B/D であった。

(2)天然ガス生産量¹⁰

天然ガスの生産量が最も多いのは ExxonMobil の日産80億立方フィートで石油に換算すると1, 336千 B/D であった。2位以下は Chevron の75億立方フィート(石油換算1, 253千 B/D)、TotalEnergies 52億立方フィート(石油換算962千 B/D)と続き、第4位は Shell の31億立方フィート(石油換算531千 B/D)であり、最も少ないのはbpの20億立方フィート(石油換算355千 B/D)であった。

(3)石油・天然ガス合計生産量¹¹



石油と天然ガスの合計生産量が最も多いのは ExxonMobil であり石油換算で3, 831千 B/D である。同社に次いで2位 Chevron(2, 979 千 B/D、)3位 TotalEnergies (2, 524千 B/D)の2社が200万 B/D 台の生産量を維持している。Shell 及びbpはそれぞれ1, 8

77千 B/D 及び1, 360千 B/D であった。ExxonMobil の生産量を100とした場合、他の4社は Chevron 78、TotalEnergies 66、Shell 49、bp は35である。Shell の生産量は ExxonMobil の2分の1である。

各社の石油と天然ガスの比率を見ると、ExxonMobil は石油65%、天然ガス35%であり、その他の4社は Shell(石油72%:天然ガス28%)、bp(石油74%:天然ガス26%)、TotalEnergies(石油62%:天然ガス38%)、Chevron(石油58%:天然ガス42%)である。5社いずれも石油の比率が天然ガスを上回っているが、石油の比率が最も高いのは bp(74%)で、逆に最も低いのはChevron(58%)である。

III. 過去2年間の四半期業績推移

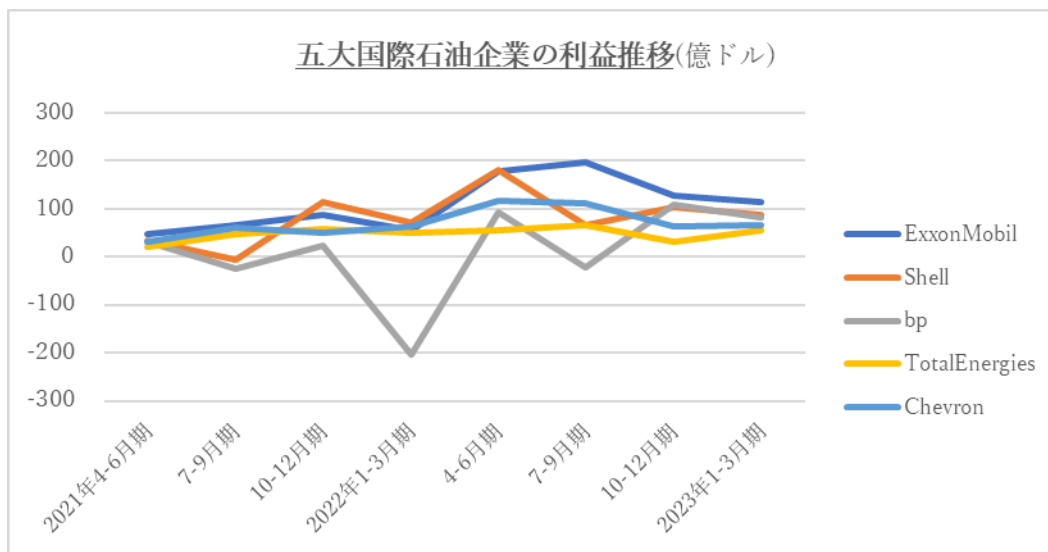
ここでは2021年4-6月期以降2023年1-3月期までの8四半期の業績推移を比較する。

(コロナ禍からの脱却が遅れたbp、過去8期中3期が赤字！)

1. 純利益の推移

2021年4-6月期はコロナ禍の最悪期を脱して5社すべてが利益を計上したが、ExxonMobilの47億ドルを筆頭にTotalEnergiesの22億ドルまで利益水準は低かった。その後はbpを除き他の4社は順調に利益を伸ばし、Shell及びChevronは2022年4-6月期に、またExxonMobil及びT

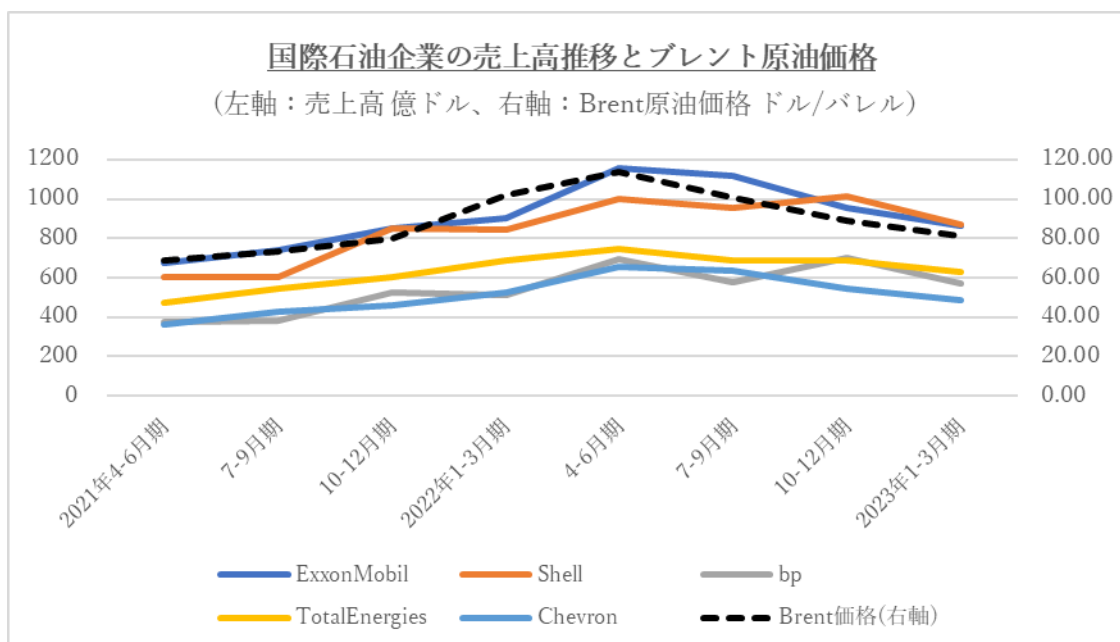
otalEnergiesは同年7-9月期に8期中で最高の利益額を計上している。その後は各社とも利益水準が下がり、2023年1-3月期の利益はExxonMobilの114億ドルを筆頭にTotalEnergiesの56億ドルであった。



bpは2022年1-3月期には204億ドルの巨額の赤字を計上するなど他社をしり目に好不調の激しい決算であった。今期は同社も他社に劣らない82億ドルの利益を出しており、2021年4-6月期の利益を100とした場合、5社はいずれも2倍の200以上のスコアである。

(原油価格の変化に連動する売上高！)

2. 売上高の推移

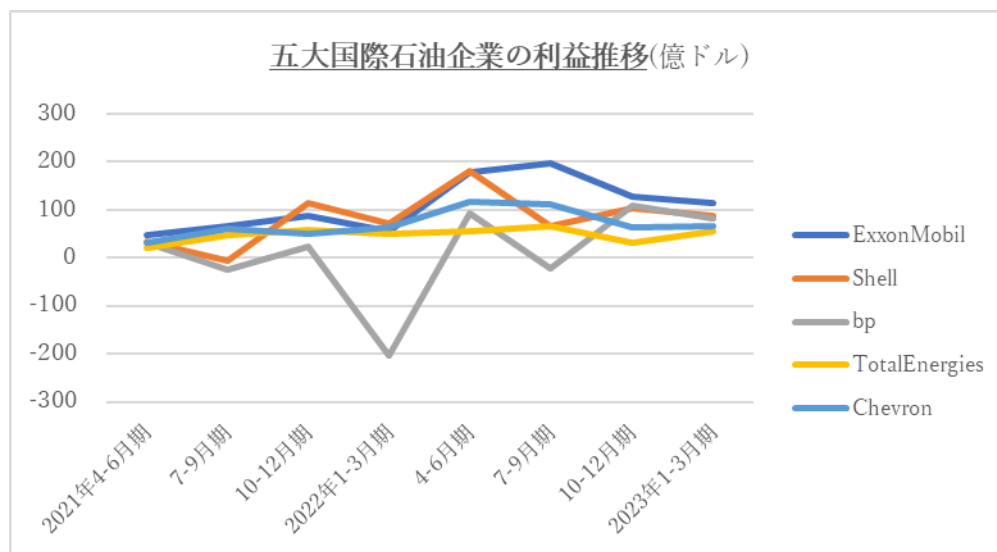


2021年4-6月期から今期(2023年1-3月期)までの売上高の推移を見ると、2021年4-6月期はExxonMobilが677億ドル、Shellは605億ドルであり、2社に次ぐのがTotalEnergies470億ドル、bp376億ドルであり、最も少ないChevronの売上高は361億ドルであった。因みに同期間のBrent原油平均価格は68.97ドル/バレルであった。

原油価格は続く7-9月期、10-12月期は70ドル台に上昇し、さらに2022年1-3月期以降は3期連続で100ドルを超えている。前期(10-12月期)には89ドルに下落し、今期も80ドル台を維持している。各社の売上高は原油価格の変動にほぼ比例しており、トップの ExxonMobil の売上高は、677億ドル(2021.4-6月期)→738億ドル(2021.7-9月期)→850億ドル(2021.10-12月期)→905億ドル(2022.1-3月期)→1,157億ドル(2022.4-6月期)→1,121億ドル(2022.7-9月期)→954億ドル(2022.10-12月期)→866億ドル(2023.1-3月期)と変化している。

(安定した Chevron、振幅の激しいbp！)

3. 売上高利益率の推移



2021年4-6月期から今期(2023年1-3月期)までの IOC5社の売上高利益率の推移を見ると、2021年は各社とも業績が回復、4-6月期は全社の利益率がプラスであった。但しもっとも高い Chevron が8.5%、最も低い TotalEnergies 社が4.7%といずれも利益率は一桁台にとどまっている。7-9月期は各社の収益力に格差が生まれ、bp、Shell両社はマイナスに転じた一方、Chevronは14.4%の利益率を達成している。Chevronはその後、今期まで連続して二桁の利益率を維持している。

これに対してbpは損益の振幅が激しく、2022年12月まで期毎にプラスとマイナスを繰り返し、特に2021年1-3月期には▲40%の大きな損失率を示している。また Shell も利益率の揺れが激しい。前期(2022年10-12月期)と今期は各社とも業績が安定、TotalEnergies を除く4社はいずれも利益率は二桁であり、TotalEnergies も8.9%を達成している。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maedat@r6.dion.ne.jp

2023年1-3月期国際石油企業の業績(売上、損益)

年		ExxonMobil	Shell	bp	TotalEnergies	Chevron
売上高(百万ドル)	今期(1-3月)	86,564	86,959	56,951	62,603	48,842
	前期(10-12月)	95,429	101,303	70,356	68,582	54,523
	増減(%)	-9.3%	-14.2%	-19.1%	-8.7%	-10.4%
	前年同期(1-3月)	90,500	84,204	51,220	68,606	52,314
	増減(%)	-4.3%	3.3%	11.2%	-8.7%	-6.6%
総合損益(百万ドル)	今期(1-3月)	11,430	8,709	8,218	5,557	6,574
	前期(10-12月)	12,750	10,409	10,803	3,264	6,358
	増減(%)	-10.4%	-16.3%	-23.9%	70.3%	3.4%
	前年同期(1-3月)	5,480	7,116	▲ 20,384	4,944	6,259
	増減(%)	108.6%	22.4%	-140.3%	12.4%	5.0%
売上高利益率(%)	今期(1-3月)	13.2%	10.0%	14.4%	8.9%	13.5%
	前期(10-12月)	13.4%	10.3%	15.4%	4.8%	11.7%
	前年同期(1-3月)	6.1%	8.5%	-39.8%	7.2%	12.0%

2023年1-3月期国際石油企業の業績(キャッシュフロー、設備投資)

年		ExxonMobil	Shell	bp	TotalEnergies	Chevron
営業キャッシュフロー	今期(1-3月)	16,341	14,159	7,622	5,133	7,200
	前期(10-12月)	17,621	22,404	13,571	5,618	12,500
	増減	▲ 1,280	▲ 8,245	▲ 5,949	▲ 485	▲ 5,300
投資キャッシュフロー	今期(1-3月)	▲ 4,925	▲ 4,238	▲ 2,819	▲ 6,362	▲ 2,800
	前期(10-12月)	8,125	▲ 6,918	▲ 6,748	▲ 3,681	▲ 3,700
	増減	▲ 13,050	2,680	3,929	▲ 2,681	900
フリーキャッシュフロー	今期(1-3月)	11,416	9,921			4,200
	前期(10-12月)	12,266	15,486			8,700
	増減	▲ 850	▲ 5,565			▲ 4,500
財務キャッシュフロー	今期(1-3月)	▲ 8,507	▲ 8,385	▲ 3,551	▲ 3,974	▲ 6,600
	前期(10-12月)	▲ 29,727	▲ 12,078	▲ 7,109	▲ 6,573	▲ 6,400
	増減	21,220	3,693	3,558	2,599	▲ 200
キャッシュフロー期末残高	今期(1-3月)	32,676	42,074	30,433	27,985	n.a.
	前期(10-12月)	29,665	40,246	29,195	33,026	n.a.
	増減	3,011	1,828	1,238	▲ 5,041	n.a.
設備投資(百万ドル)	今期(1-3月)	6,380	6,161	3,625	6,420	n.a.
	前期(10-12月)	7,463	6,417	7,369	3,802	4,057
	増減(%)	-14.5%	-4.0%	-50.8%	68.9%	
	前年同期(1-3月)	4,904	4,237	2,929	2,903	2,757
	増減(%)	30.1%	45.4%	23.8%	121.2%	

2023年1-3月期国際石油企業の業績(原油・天然ガス生産量)

年		ExxonMobil	Shell	bp	TotalEnergies	Chevron
原油生産量(1,000B/D)	今期(1-3月)	2,495	1,346	1,005	1,562	1,726
	前期(10-12月)	2,461	1,331	966	1,570	1,747
	増減(%)	1.4%	1.1%	4.0%	-0.5%	-1.2%
ガス生産量(100万 cfd)	今期(1-3月)	8,016	3,078	2,060	5,191	7,517
	前期(10-12月)	8,167	3,067	1,989	6,681	7,588
	増減(%)	-1.8%	0.4%	3.6%	-22.3%	-0.9%
同石油換算(1,000B/D)	今期(1-3月)	1,336	531	355	962	1,253
	前期(10-12月)	1,361	528	343	1,242	1,264
	増減(%)	-1.8%	0.6%	3.5%	-22.5%	-0.9%
原油・ガス合計生産量 (石油換算 1,000B/D)	今期(1-3月)	3,831	1,877	1,360	2,524	2,979
	前期(10-12月)	3,822	1,859	1,309	2,812	3,011
	増減(%)	0.2%	1.0%	3.9%	-10.2%	-1.1%

1 「純利益」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Net income attributable to ExxonMobil (U.S. GAAP)

Shell:Incom/loss attributabel to shareholders

bp:Profit (loss) for the period; Attributable to BP shareholders

TotalEnergies:Netincome (TotalEnergies share)

Chevron:Net income

2 「売上高」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Total revenues and other income

Shell:Revenue

bp:Total revenue and other income

TotalEnergies:Sales

Chevron:Sales and other operating revenues

3 キャッシュ・フロー(cash flow、現金流量)とは、現金の流れを意味し、主に、企業活動や財務活動によって実際に得られた収入から、外部への支出を差し引いて手元に残る資金の流れのことをいう。欧米では古くからキャッシュ・フロー会計にもとづくキャッシュ・フロー計算書(Cash flow statement, C/F)の作成が企業に義務付けられており、日本でも1999年度から上場企業は財務諸表の一つとしてキャッシュ・フロー計算書を作成することが法律上義務付けられている。

キャッシュ・フローは(1)営業キャッシュ・フロー(日常的な、生産・営業活動によって稼得する現金と、それに要する現金コストの収支)、(2)投資キャッシュ・フロー(工場新設やビル建設・トラック購入などの設備投資・有価証券投資に要する現金支払いと資産売却による収入)及び(3)財務キャッシュ・フロー(財務活動による現金の収支)の3種類があり、これらの総合収支が会計期間内の現金収支であり、期首(前期末)の現金(及び現金相当物)の残高に期間内の収支を加えたものが当期末の

現金(及び現金相当物)となる。(Wikipedia より)

⁴ 「営業キャッシュ・フロー」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Cash Flow form Operating Activities (U.S. GAAP) / Net cash provided by operating activities (U.S. GAAP)

Shell:Cash flow from operating activities

bp:Net cash provided by operating activities, Condensed group cash flow statement

TotalEnergies:Cash flow from operating activities, TotalEnergies financial statements

Chevron:Net cash provided by Operating Activities, Summerrized Statement of Cash Flow (Preliminary)

⁵ 「投資キャッシュ・フロー」は各社資料から下記項目を抽出した。

Shell:Cash flow from investing activities

bp:Net cash used in investing activities

TotalEnergies:Cash flow used in investing activities, TotalEnergie financial statement

Chevron:Net cash Used for Investing Activities, Summerrized Statement of Cash Flow (Preliminary)

⁶ 「財務キャッシュ・フロー」は各社資料から下記項目を抽出した。

Shell:Cash flow from financing activities

bp:Net cash provided by (used in) financing activities

TotalEnergies:Cash flow from (used in) financing activities, Total financial statement

Chevron:Net cash provided by (Used for) Financing Activities, Summerrized Statement of Cash Flow (Preliminary)

⁷ 「キャッシュフロー期末残高」は各社資料から下記項目を抽出した。なお Chevron は資料に明記されていない。

ExxonMobil:Cash and cash equivalent at end of period

Shell:Cash and cash equivalent at end of period

bp:Cash and cash equivalent at the end of the period

TotalEnergies:Cash and cash equivalent at end of period, TotalEnergies financial statement

⁸ 「設備投資」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Capital and Exploration Expenditures

Shell:Capital expenditure, Consolidated Statement of Cash Flow

bp:Capital expenditure

TotalEnergies:12. Net investments

⁹ 「原油生産量」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Net production of crude oil, natural gas liquid, bitumen and tsynthetic oil

Shell:Liquid production available for sale

bp:Production (net of royalties), Liquids

TotalEnergies:

Chevron:Net liquid production

¹⁰ 「天然ガス生産量」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Natural gas production available for sale

Shell:Natural gas production available for sale

bp:Production (net of royalties), Natural gas

TotalEnergies:Hydrocarbon production, Gas

Chevron:Net natural gas production, Worldwide

¹¹ 「石油・天然ガス合計生産量」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:

Shell:Total production in barrels of oil equivalent

bp:Production (net of royalties), Total hydrocarbons

TotalEnergies:

Chevron:Total net oil-equivalent production